



アルミCVの繰り出し

古河電工

アルミCV 省力化実現 大阪の梅田タワーに採用

古河電工は3日、同社の高機能型低圧アルミ導体CVケーブル「らくら

くアルミケーブル」が、大阪のヨドバシ梅田タワーに採用されたと発表し

た。24年度までに売上20億円を目指す。

今回の案件は、五洋建設が手掛けたヨドバシ梅田タワーのタワークレーン用電源工事と本設用幹線ケーブル工事。クレーン電源工事の作業時間は計画から30%削減し、本設用幹線工事では40%削減した。両案件とも計画より少ない人数で工事を終えた。

電源工事では、らくらくアルミケーブル（公称断面積100、150㎡）、ケーブル長100〜120m×3条を手引きで延線した。作業時間を30%削減し、8の字巻きもスムーズに行える点で現場作業者に好評を博した。

幹線ケーブル工事では公称断面積200㎡のらくらくケーブル約50m×20条を手引きで延線。6人で2日かかる工程を4人で1日に短縮した。

